

写真家向け富士五湖ガイド

富士山は、富士五湖地域のほどこからでもはっきりと、驚くほど近く見えますが、その中でも一部の場所は写真家には特に魅力的な場所となっています。

富士吉田市の**忠霊塔**の近くには、この5階建ての仏塔、桜の花や紅葉（季節によって異なります）と富士山を同じ構図の中に収めて撮影できる丘があります。この非常に美しい日本的な風景は、最近まであまり知られていませんでしたが、今日では世界中の写真家を大勢引き寄せています。

アクセス方法: 忠霊塔は下吉田駅から歩いて20分、富士山世界遺産ループバスの忠霊塔停留所（河口湖駅から15分）から歩いて15分。新倉富士浅間神社から398段の階段を上る。

長池親水公園は、山中湖の北岸に沿って伸びる公園で、ここからは有名な「湖越しの富士山」の構図を見ることができます。山頂の背後に沈む太陽、「ダイヤモンド富士」は、1年の中で条件が揃った時のみ見ることができます。

アクセス方法: 河口湖駅から富士吉田・忍野・山中湖周遊バスに乗り、長池親水公園前バス停下車（50分）

山中湖の**パノラマ台**は、三国山ハイキングコース沿いにあり、出発地点から約30分のところにあります。その名前からもわかるとおり、ここからの景色には手前のススキの野原、眼下に広がる湖、そしてその先にそびえ立つ富士山がすべて含まれます。晴れた日なら北方向に南アルプスまで見渡せます。

アクセス方法: 富士吉田・忍野・山中湖周遊バス（Fライン）に乗り、三国山ハイキングコース入口で下車（50分）し、その後30分ハイキング。もしくは、車の場合には、平野交差点で小山町方向に曲がり、県道730号線（山北山中湖線）をドライブ15分。

忍野村の山地にある**二十曲峠**では、水田の向こうにのどかな富士山の姿を見ることができます。このスポットは、ここで紹介している他のスポットよりもアクセスが難しいですが、ハイカーの間では人気です。

アクセス方法: 富士山駅から天狗社停留所まで富士急行バスに乗って移動（40分）後、さらにハイキング40分。

春や夏に河口湖の北岸にある**大石公園**を訪れる写真家は、鮮やかに咲き誇る花壇を手前に、そして波の向こうに見える富士山の姿を撮影することができます。富士五湖唯一の島、うの島も構図に収めることができます。

アクセス方法: 河口湖駅からレッドラインバスに乗って20番停留所、河口湖自然生活館まで移動（25分）